

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
110016	XXX110016			国際学部国際文化学科	基礎	選択	1年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	基礎	選択	1年
		2	前期	情報文化学部情報文化学科	基礎	選択	1年
法学	熊谷 卓			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	基礎	選択	1年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	基礎	選択	1年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	基礎	選択	1年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	基礎	選択	1年
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	基礎	選択	1年

授業目的

人は、この世に生を受けてからその人生を締めくくるまで、「法」と隣り合わせの関係にあります。親から名前を授けられ、学校へ入学、卒業してからの就職、結婚や離婚といった事項についていえば、「法」が密接な関係を有しているということがいえます。本講義では、「法」というものがどのように機能していくのか、このことについて皆さんと勉強していきたいと思います。

法律って難しそうだと思われるかもしれません、そんなに心配しないで下さい!丁寧に事例を交えて講義を行います。受けて良かったという講義にしたいと思います。

(なお、本講義は、国際学部のディプロマポリシーたる、グローバルな課題に対する批判的な考察眼の滋養、問題の本質を看取できるような国際教養と研究手法の体得を目標とするものである。)

各回毎の授業内容

第1回

【授】1 オリエンテーション
【前・後】開講時に指示

第2回

【授】2 法との遭遇—日常生活は「法」であふれている!
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。
*事前・事後学習要4時間(各回共通)

第3回

【授】3 法とは何か
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第4回

【授】4 刑法とはなにか?-1
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第5回

【授】5 刑法とはなにか?-2
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第6回

【授】6 刑事責任論-1
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第7回

【授】7 刑事責任論-2
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第8回

【授】8 刑事責任論-3
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第9回

【授】9 犯罪とはなにか?-1
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第10回

【授】10 犯罪とはなにか?-2
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第11回

【授】11 量刑論-1
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第12回

【授】12 量刑論-2
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第13回

【授】13 犯罪者処遇論-3
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第14回

【授】14 残された問題—民事法も視野に入れて
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第15回

【授】15まとめ
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第16回

【授】16 試験

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

主として試験による成績評価(試験90パーセント、講義内でのコメントペーパーを通じたレスポンス10パーセント)
また、コメントペーパーによる質疑応答(試験の講評を含め)を通じたフィードバック

試験問題の解答の仕方については、講義中に十分に説明します。

教科書参考書

「六法全書」を指定テキストとします。必ず持ってきて下さい。

受講に当たっての留意事項

プリントを配布することがあります。六法全書を持っていることを受講条件とします。
法律って難しそうだと思われるかもしれません、そんなに心配しないで下さい。分かりやすく、事例を交えて講義していきたいと思います。どうぞ一度受けてみて下さい。

社会科学の入門的講義となりますので、国際学部の1年次学生の受講を勧めます。

学習到達目標

法学的思考が習得可能です。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習